

英語コーパス学会会員の皆さまへ

2021年7月1日

第47回大会実行委員会委員長 石川 慎一郎

英語コーパス学会第47回大会(10/2(土)Zoom開催) 研究発表募集

英語コーパス学会第47回大会実行委員会では、7月1日～7月31日(締め切り)にかけて、表記大会における研究発表を募集します。

第47回大会は、オンライン開催の利点を生かし、会員発表の門戸を大きく広げました。実行委員会では、今回の大会が、日ごろの研究成果を気軽にシェアしていただける「フレキシブルな学术交流の場」になればと考えております。

第47回大会は、世代や会員種別を問わず、すべての会員のための交流の場です。これまで何度もご発表くださった皆さま、しばらく発表から離れておられた皆さま、そして今回が「学会デビュー」となる若手の皆さま、多くの方々にご発表いただければ幸いです。

学会は聞くだけでも勉強になりますが、加えて、自分でも発表し、他の参加者と議論を深めれば、学会から得られる学びはより大きくなるものと思われまます。幅広い会員の皆さまからご応募をいただきまして、このたびの大会が、英語コーパス研究の多様性と可能性、そして、尽きない魅力を皆で確認できる一日となればと存じます。

第47回大会の特徴

1. (第1)発表者は会員限定。

今回は、本会会員のみが発表に応募できます。ぜひ多くの会員からのお申し込みをお待ちしています。なお、第1発表者が会員であれば、第2発表者以下に非会員を加えることは可能です。

2. 発表枠は5つ。コーパスやツールの紹介、科研報告や中間報告も歓迎します。

従来型の研究発表 A(未発表の新規の学術的知見の報告)に加え、コーパス・手法・ツール・プロジェクトなどの紹介を行う研究発表 B、進行中の分析の中間報告を行ってフロアと意見交換する発表 C(いわゆる Work in Progress 発表)、公募シンポ、公募ワークショップの枠があります。

発表 B と発表 C は、今回新設されたもので、従来の研究発表枠では出しにくかった内容もご発表いただけます。とくに、新しいコーパスデータやツールの開発、また、コーパスに関わる各種のプロジェクト(科研や学内プロジェクトなど)を進めておられる会員におかれては、新設の発表枠をうまくご利用いただき、成果の一端を会員にご紹介いただければ幸いです。

3. 発表者は学会プロシーディングズ(予稿集)に寄稿できます。

第47回大会では、本会としては初の試みとして、大会プロシーディングズを刊行します(電子刊行)。発表種別を問わず、大会で発表される方全員がプロシーディングズに寄稿いただけます(4頁または6頁。内容についての査読はありません)。プロシーディングズ原稿をご自身の研究発表の正式な記録としていただくこともできますし、プロシーディングズ原稿を出発点としてさらに加筆を行い、『英語コーパス研究』などに投稿いただくことも可能です。

4. 大学院生対象の発表賞も引き続き実施します。

本会に学生会員として登録しておられ(※すでに専任教員である方を除く)、個人で単独発表をされる場合は、「学生優秀発表賞」にも応募いただけます。修士・博士問わず、多くの院生の皆さまの応募をお待ちしています。

詳細は[大会ウェブサイト](#)をご覧ください。
皆さまからのご応募をお待ちしています。